

障がい等地域支援ブロック会議報告(平成22年4月～平成22年10月)

月	参加機関数	事例検討	検討内容	意見・課題
	参加者数			
	担当機関名			
4	15	「本人の意志を重視した支援と、それを支援する関係者の連携」	学校と地域のつなぎ 個別の教育支援計画・個別移行支援計画の活用 地域の中での個別支援計画の活用・連携について	相談支援事業所の役割が浸透していない 支援者間の共通認識の必要性 支援計画に沿った支援と関係機関の連携
	19人			
	防府総合支援学校			
5	15	「自閉症利用者における就労課題と地域生活について」	本人と母の関係性と支援のあり方について 障害者に対する地域での理解について	学校、事業所等支援変更時の情報引継ぎの重要性 母の思いを受け止め寄り添う人が必要 行政が障害者に対する理解について地域での啓発
	13人			
	セルブ藤山			
6	14	「就労意欲、能力は高いが就職に不利な条件のある人の一般就労に向けての支援」	一般就労と生活の確立 就労以外の価値の見つけ方 支援者間の共通理解・支援	就労のみでなく就労と生活と余暇のそれぞれの充実が必要 個別支援会議での支援の方向性の検討
	16人			
	ときわ			
7	14	「相談支援に相談、情報が集約できない事例の支援について」	相談支援事業所の役割について 本人は望まないが周囲が困っている場合の支援	本人の希望がない場合や家主、家族等の調整について相談 支援事業所が関わるか意見が分かれた 本人の判断能力や役割の認識にずれがあり個別支援会議の開催が必要
	19人			
	障害福祉課			
8	12	「高齢の父と精神障害のある息子の支援について」	父子が落ち着いて暮らし、地域の理解を得るには 本人の生活能力の獲得 金銭管理について	将来的なことを考え、中間施設の利用を検討 成年後見制度や父が活着しているうちに財産を守る方法を薦めることが必要
	16人			
	生活支援センターふなき			
9	16	「母とひきこもりの息子の支援について」	病院受診の必要性 母子分離の方法について 地域の中での本人の居場所や活動の場づくり	支援にあたって診断が必要な場合と受診の必要性 有効な母子分離の方法 地域の中での居場所や活動の場づくり
	19人			
	宇部健康福祉センター			
10	14	「家族全員に障害があり、金銭管理、親子分離が困難な知的障害者への支援とサポートチームのあり方について」	親子分離 サポートチームのあり方 将来を見据えた支援	親子分離を実施する為の具体的で有効な提言 サポートチームの役割と支援方法 将来設計、目標が持てる働きかけと実際の支援
	16人			
	総合相談支援センターぷりずむ			